

事故区間表示器表示器（配電線搬送方式）

「配 FT 子局」HFT シリーズ



概要

配電線搬送 FT 子局は、高圧区間表示機能付高圧交流負荷開閉器と組合せ、内蔵された PD・CT・ZCT からの配電線事故情報を伝送速度 1200bps 配電線搬送上り・下りの信号伝送で、異種搬送連係システムにより高圧配電線路において発生した地絡・短絡事故を検出・表示し、事故発生区間の標定および監視・計測・制御で事故復旧の迅速な対応を可能といたします。

また、異種搬送連係方式による配電自動化は、高圧配電線全域への通信線の建設を必要とし、配電自動化の投資効率の向上に寄与いたします。

特長

高圧区間表示機能付 高圧交流負荷開閉器 (FTAS) と接続します

伝送速度 1200bps 配電線搬送方式採用

営業所の配電自動化システムに事故内容を表示します

配 FT 子局本体に事故内容をマグサインにより表示します

配電自動化システムから FT 子局を呼び出し遠隔制御・計測・監視ができます

外箱は、SUS304L ステンレスを使用し本体内部を気密構造とすることにより耐候性に優れています

東北電力企業グループ

東北計器工業株式会社

主な仕様

a. 信号伝送方式（異種搬送連係方式にコンパチブル）

送信信号

受信信号

変調方式：デジタル変調

変調方式：デジタル変調

搬送波：同期検波

搬送波：同期検波

伝送速度：1200、600、200bps

伝送速度：1200、600、200bps

注入レベル：210V 回路に 40rms

b. 遠隔監視機能 地絡検出・短絡検出・動作条件・子局状態・A/D 状態・表示動作・定格零相電圧整定値・定格零相電流整定値・定格短絡電流整定値

c. 遠隔制御機能 動作条件・定格零相電圧整定値 6 段階・定格零相電流整定値 7 段階

d. 計測項目 配電線路電流（IR・IS・IT）、零相電圧（Vo）、零相電流（Io）

e. 表示復帰機能 自動リセットタイマー（子局に復帰スイッチ付）

f. 異常検出機能 自動送信（子局内部状態が変化したとき）

g. 構造一般 外箱 SUS304L ステンレス仕様・子局内部気密構造

FTAS との接続ケーブル：両端コネクター付 8 m 付属

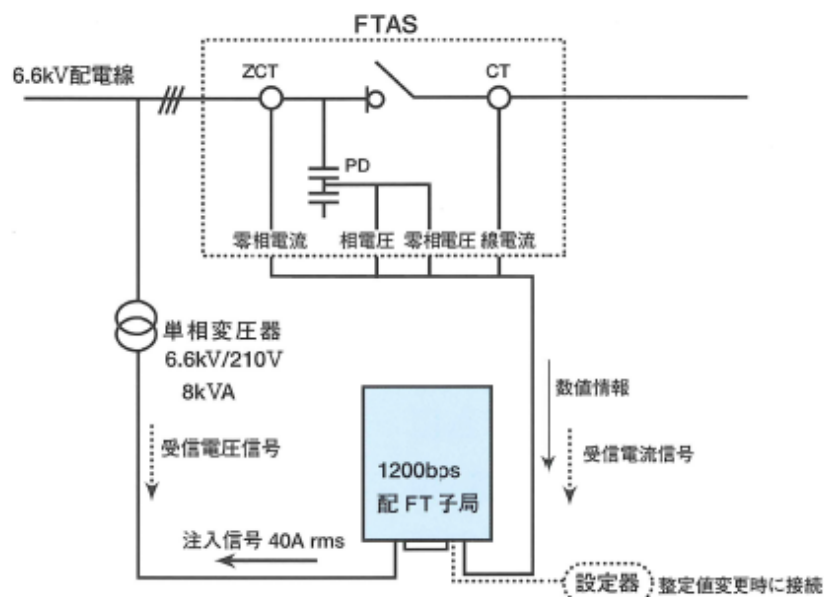
電源ケーブル：片側コネクター付・片端圧着端子 3 m 付属

外形寸法：縦 449 × 横 360 × 高 450 (mm)

重量：43kg

腕金取付用ハンガー吊り金具付き

h. 高圧区間表示機能付 高圧交流負荷開閉器との接続



欠点 標的
(FT = “ Fault Targetting ”)